

# 2021年度 池坊歴史講座

「池坊の歴史をもっと知りたい」という華道会会員を対象に、歴史資料やいけばなに関する書物を深く読み込む講座です。池坊のいけばなを、日本史、さらには世界史という大きなスケールの中でとらえます。

**主催**：華道家元 池坊総務所 **場所**：[京都] 池坊会館 / [東京] 池坊東京会館  
**講師**：細川 武稔 (池坊中央研究所) **開催日**：年2回 (各2日間開催 合計4日間)  
**施設維持費**：10,000円 **学費**：30,000円 合計40,000円 (一括納入)  
**受講資格**：協教授三級以上の職位をお持ちの華道会会員 ※10名未満時は開講しません。

## ① 「池坊専定の時代を探る」 京都・東京 開講

2020年、華道家元四十世池坊専定の生花作品集『插花百規』刊行から200年という節目を迎えました。専定が生きたのは、江戸中心の町人文化といわれる化政文化の時代。京都を本拠とする池坊のいけばなは、どのような展開を見せたのでしょうか。文献史料に加えて立花・生花の作品絵図も用いながら、歴史の実像を探っていきます。

(2020年度と同じ内容、今年度で終了予定講座です)

|    | 第1回            | 第2回                |
|----|----------------|--------------------|
| 京都 | 7/5・6 (月・火)    | 11/27・28 (土・日)     |
| 東京 | 10/18・19 (月・火) | 2022年2/26・27 (土・日) |

※申込者数によって、クラス数を決定します。

複数クラスとなった場合はクラス変更が可能です。

該当の方には、随時教務課よりお知らせいたします。

※京都と東京間のクラス変更が可能です。

## ② 「聖徳太子 千四百回忌を考える

—六角堂の観音から池坊の花へ—

京都・東京 開講

2021年は、六角堂を創建したとされる聖徳太子の千四百回忌です。鎌倉時代に六角堂が聖徳太子の伝記の中で急速に存在感を高め、室町時代以降における池坊の花の発展につながっていきました。百年に一回の機会に、太子と六角堂・池坊の関係を深く読み解きます。

|    | 第1回            | 第2回                 |
|----|----------------|---------------------|
| 京都 | 7/7・8 (水・木)    | 11/29・30 (月・火)      |
| 東京 | 10/20・21 (水・木) | 2022年2/28・3/1 (月・火) |

申込書を切り取って郵送 または 切り取らずにFAX(075-252-1325)でお送り下さい

## 2021年度 池坊歴史講座 申込書

|     |       |
|-----|-------|
| 受付日 | 許可No. |
|     |       |

|   |                                   |       |                          |
|---|-----------------------------------|-------|--------------------------|
| ふりがな<br>氏名  | 男・女 才                             | 現在の職位 |                          |
| 住所  | 〒<br>TEL( )-( )-( ) 携帯( )-( )-( ) |       |                          |
| 会員番号  | -                                 | 所属支部  |                          |
| 申込まれるコースに○印を付けて下さい。<br>※複数のコースを申込まれる方はコピーし、1コースずつお申し込みください。 | ① 「池坊専定の時代を探る」 <京都>               |       | <input type="checkbox"/> |
|   | ② 「池坊専定の時代を探る」 <東京>               |       | <input type="checkbox"/> |
|   | ③ 「聖徳太子 千四百回忌を考える」 <京都>           |       | <input type="checkbox"/> |
|   | ④ 「聖徳太子 千四百回忌を考える」 <東京>           |       | <input type="checkbox"/> |

### ①「池坊専定の時代を探る」

- 第1回 1日目 開帳と花会  
2日目 『門弟仮留帳』の世界  
第2回 1日目 『插花百規』を読み解く  
2日目 画家としての専定

### ②「聖徳太子 千四百回忌を考える」

- 第1回 1日目 親鸞の六角堂参籠と観音  
2日目 鎌倉時代の太子伝に見える六角堂  
第2回 1日目 室町時代の池坊と太子信仰  
2日目 よみがえる太子と立花・生花

※ 各回のテキスト・参考資料は当日配布します。

2022年度は、「聖徳太子 千四百回忌を考える」（2021年度と同じ）に加え、新規テーマを開講予定です。

### ◇ 講座概用

- 本講座は、池坊中央研修学院とは異なり、華道家元 池坊総務所が主催します。
- 開講式・閉講式などは行いません。
- 時間は、2日間共 10時～16時の予定です。講義のみで、実技はありません。
- ①「池坊専定の時代を探る」は京都・東京にて開講予定で募集いたしますが、申込状況によっては京都のみの開講とさせていただきます場合がございます。変更が生じる場合は事前にご連絡いたします。

### ◇ 受講許可（学費）

- 受講許可の通知は、**申込み締切日(2021年4月30日)以降に直接本人宛に許可証を送付**します。
- 受講料は受講許可証と一緒に払込用紙を本人宛に送付しますので、その用紙で最寄の郵便局から送金して下さい。(申込書を送られる際には送金しないで下さい。)
- 受講申し込み後のキャンセルは、早めにご連絡ください。(FAX受付可)
- 欠席の場合でも学費等の返金は一切できません。

### ◇ 担当講師（細川氏）について

2006年 東京大学大学院で博士号取得。

専門は日本史、特に室町時代の京都の寺院について。

現在、池坊総務所 中央研究所に勤務。いけばな資料館の展示を担当するほか、月刊誌『華道』で「江戸東京 歴史探訪」（2019年～2020年）、「池坊専定の時代と絵画」（2020年～）などを連載。



### ◇ 池坊「花心苑」について

- 池坊「花心苑」は華道会会員の女性専用の宿泊施設です。
- 宿泊の申込方法、受付期間等を受講許可書送付時にお知らせしますのでお待ち下さい。

### ◇ 申し込み・問い合わせ先

華道家元 池坊総務所 教務課 池坊歴史講座係  
〒604-8691 日本郵便(株) 中京郵便局私書箱 36号  
TEL 075-221-4550 (平日 9:00～17:00)  
FAX 075-252-1325 (24時間受付)  
Email chuken@ikenobo.jp

### ◇ 申込締切

**2021年4月30日(金) 必着** (各コース申込は先着順です)

※ 定員に達したコースに申し込まれた方には、随時教務課よりご本人へご連絡いたします。

#### < 重要なお知らせ >

2022年度より、2年目の開講となるテーマの講座はオンデマンド講座に移行する予定で準備を進めております。

よって、2022年度は、2年目の開講テーマ「聖徳太子 千四百回忌を考える」はオンデマンド講座＝動画配信(有料)にてご受講いただく予定です。